

報道関係各位

2018年2月28日

株式会社コスモスイニシア

当社の働き方改革推進への取り組みが評価 三井住友銀行より『SMBC働き方改革融資』が実施 「働き方改革のグロース企業」と評価されました

大和ハウスグループの株式会社コスモスイニシア（本社：東京都港区、社長：高木 嘉幸、HP：<https://www.cigr.co.jp/>）は、株式会社三井住友銀行（頭取CEO：高島 誠）より「SMBC働き方改革融資」が実施されましたので、お知らせいたします。

「SMBC働き方改革融資」は、株式会社三井住友銀行が提供する融資商品の一つであり、融資実行に際し企業の働き方改革推進の取り組み状況を独自の基準で“見える化”し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などを提供いただくものです。

当社では「効率性と創造性」をキーワードに、時間当たりの生産性を上げ、時間を生み出すことで、成長・充実・創造をすること目的とした「Work Style Innovation（以下、「WSI」）」と称する社内の働き方改革活動を推進してまいりました。今回、働き方改革推進に向けた取り組みをご評価いただき「今後、働き方改革が期待できる働き方改革のグロース企業」と認定されました。今後もより効率性と創造性を高める働き方を追求し、取り組みを継続してまいります。

■ ご評価いただいた取り組み

- ① 従業員の多様な働き方の実現に向けて、時間単位の有給休暇制度や多様なパターンで利用できる短時間勤務制度、利用日数の制限を撤廃したテレワーク制度を整備。
- ② 延長保育・ベビーシッター・病児保育・学童等にかかる費用の補助や、特定の理由に使える（不妊治療など含む）休暇の整備等を通じて、従業員の仕事と子育ての両立を支援。
- ③ 働き方改革の一つとして、ワークプレイスも見直し。一時的に集中できる作業スペースの設置や、打ち合わせの用途や時間の使い方に応じてブースを選択できるレイアウト変更（フリーアドレスを導入）を実施。

当社は、今後も商品・サービスの提供を通じて社会課題を解決するため、CSV ビジョン『Next GOOD「よい暮らし」「よい社会」の次のこたえを。』を求める取り組みをお客さま・社会と共に創ってまいります。

■ 当社における働き方改革（WSI）の取り組み

当社では2015年4月より以下3点を目指す状態として掲げ、働き方の改革を実践しています。

- ・働き方の多様性を許容し、個々人が成長・充実を感じられる会社でありたい
- ・より短い時間で、より高いパフォーマンスを発揮することで、新たな価値創造へ
- ・ダイバーシティの時代においても、継続して優秀な人材が確保できる会社でありたい

● 「ワークプレイス」「ビジネスデバイス」「ヒト・マネジメント」の3領域で各施策を展開

① 「ワークプレイス」

共創活動や生産性向上活動の拡大を目的として「作業向けのオフィス」から「価値創造空間」への変革をめざし、コラボレーションが生まれる空間づくり、業務に集中できる環境を用意。

② 「ビジネスデバイス」

いつでも、どこでも活動できる（時空間の制約を受けない働き方）環境をつくることで活動の活性化を図るということを目的に掲げ、デバイス機器の変更、電子承認、ペーパレス化を推進。

③ 「ヒト・マネジメント」

時間あたりパフォーマンスの向上施策として研修・学習機会を提供。また、多様な働き方や従業員一人ひとりの充実を支援する制度を拡充。

＜参考＞当社の人事関連施策

		多様な働き方を支援する制度・仕組み	休暇制度
制約のある従業員向け	育児	<ul style="list-style-type: none">・ limited (時短勤務) 制度・ 家族手当・ ファミリーサポート補助・ 産休育休ガイダンス・ 育休者交流会・ 育休復帰ガイダンス・上長面談	<ul style="list-style-type: none">・ 育児休職・ 看護休暇
	介護	<ul style="list-style-type: none">・ limited (時短勤務) 制度	<ul style="list-style-type: none">・ 介護休職・ 介護休暇
全体		<ul style="list-style-type: none">・ フレックスタイム・ リモートワーク・ 有期雇用社員の無期雇用転換・ 労働時間ガイドライン・ 資格、研修支援制度・ 健康サポートプログラム	<ul style="list-style-type: none">・ WSI 休暇・ 半日有給休暇・ ストック休暇・ メモリアル休暇・ ボランティア休暇・ ステップ休暇

導入初年度に実施したアンケートでは約87%の従業員から賛成の声があがり、WSI開始前の決算期（2015年3月期）と直近の決算期（2017年3月期）を比較すると、連結営業利益は17.4億円から40.8億円に増加、当社残業時間35.9%減・休日出勤日数94.8%減を実現しています。

■ 多様化する生活スタイルに対応する空間づくり

事例① 『イニシア西新井』

分譲マンションで初めて「東京都子育て支援住宅」認定を取得し、子育て世帯に配慮した空間づくりを進めております。

<https://www.cigr.co.jp/pj/shinchiku/A10073/>



事例② 『イニシア志木』

働き方改革が進む中、「仕事もプライベートも充実させたい」「毎日の暮らしを手軽により豊かに」というニーズに対応し、忙しい毎日でも心豊かなすごし方を提案しています。

<https://www.cigr.co.jp/pj/shinchiku/A20020/>

事例③ ワークプレイスの見直し

「目的用途に特化したスペース・設備があるオフィス」「コラボレーションを誘発、促進するオフィス」をめざし、ワークプレイスの改修を行いました。あわせてフリーアドレスを導入、どこでも活動できるようペーパレス化を推進しております。



■株式会社コスマスイニシアオフィス (株式会社コスマスモア施工)

以 上

快適のNext

発想のNext

公正・公平のNext